



子育てをとおして大人も子どもも共に育ちあいましょう！  
あなたの子育てを応援しています！



あそびのひろば訪問

市立保育園、富野幼稚園の「あそびのひろば」に、月1回訪問しています。  
遊びをとおして子ども同士がふれあえる場として、また保護者のみなさんにとっては世代を超えた交流が楽しめる場として、大変喜んでいただいています。  
子育て仲間と出会えるひろばで「ほっと一息」つきましょ！お気軽にお越しください。

一緒にあそぼう！



青谷保育園あそびのひろば



まねまねヨーガ



子どもの応急手当の仕方

みんなで学ぼう！



0歳児親子の交流会



交通安全教室

子育て相談

「地域子育て支援センター」では、月曜日から金曜日の午後1時から4時まで、電話や来所による相談を受け付けています。  
ファクスによる相談にもお答えしますので、ご利用ください。

情報紙発行

『子どもワンダーニュース』



\*配布場所は、市内すべての保育園、富野幼稚園、コミセン、文化パーク城陽（プレイルーム）、図書館、保健センター、ぱれっとJOYO、子育て支援課などです  
◎次回の発行は…  
3月1日の予定です

子育て支援講座

各地区民生児童委員協議会、私立保育園との共催や地域子育て支援センター主催で開催しています。  
講演会や人形劇、親子体操など、親子が楽しめる内容を用意していますので、ぜひご参加ください。



マリンバ&パーカッション



おひさまさんコンサート

子育てサークル活動の支援

「第5回子育てサークル合同交流会」を平成25年11月22日(金)に開催しました。今回は“秋祭りダヨ！みんなでワッショイ”をテーマに開催し、はっぴ姿のちびっ子達は元気よくみこしをかつぎました。  
子育てサークルについて、詳しくは地域子育て支援センター☎(55)9260へお問い合わせください。



公園訪問

地域子育て支援センターの職員が公園を訪問します。また、その場で子育て相談にも応じています。  
訪問する公園や日程は「子どもワンダニュース」でお知らせしています。



富野幼児公園

子育てワンポイントアドバイス！  
～CCQってごめんですか？～



Q：最近、自己主張が強く私の言うことを聞きません。イライラしてしまい、つい大声で叱ってしまいます。



A：そうですね。自我が芽生え始める頃の子どもは「いや」「自分でやる」などと言い、その成長にはたくましさを感じますが、対応するのは難しいですね。そんなときは一息ついて（例：「隣の部屋に行く」、「深呼吸をする」、「水を飲む」など）、それから向き合ってみてはいかがでしょうか？  
さらにここで紹介するCCQを取り入れてみましょう！！

カーム Calm：穏やかな気持ちで子どもの目を見て話しかけましょう。視線が合っているとお互いに表情がわかり、ことばも入りやすいです。

クローズ Close：気が散るところでは伝わりません。落ち着いて話せる場所を選びましょう。もう少し近づいて、子どもと同じ視線の高さで話しましょう。

クワイエット Quiet：静かな声で、いけないことは毅然(きぜん)と、ほめる時には優しく。「○○したかったのね」と共感的態度で接しましょう。

\*穏やかな気持ちで子どもと向き合うために、ちょっとした工夫を一度ためてみてはいかがでしょうか？



# すくすく育て! みんなで応援!!



～市では、子どもが健やかに生まれ育ち、安心して子育てしていただき、子育ての喜びや楽しさが実感できるよう、また、みんなで子育てを支える社会を築くためにさまざまな子育て支援を行っています。ぜひご利用ください～

<h3>家庭児童相談室</h3> <p>子どものことが気にかかると思われたり、悩まれたりした時には、ささいなことでも相談を受け付けています。 また、児童の養育上の問題、児童虐待、要保護児童に関する相談にも応じています。 ☎ (56) 4026</p>	<h3>☆子育てを応援しています!</h3> 	<h3>ファミリー・サポート・センター</h3> <p>育児の援助を受けたい人(依頼会員)と育児の援助をしたい人(援助会員)が会員となり、会員同士で助け合う組織です。依頼会員は利用料と交通費がかかりますが、一時的にお子さんを預けることができます。 なお、市から利用料の一部が補助されます。 ☎ (56) 0230</p>
<h3>こんにちは赤ちゃん訪問</h3> <p>4カ月までの赤ちゃんがおられる家庭を保育士の資格を有する職員が訪問し、子育てに関するさまざまな不安や悩みをお聞きするとともに子育てに役立つ情報を提供しています。 ☎ 子育て支援課 (56) 4036</p>	<h3>保健センター・乳幼児相談</h3> <p>乳幼児を対象に毎月2回または3回、保健師、栄養士が身体測定、発達状態の観察、離乳食相談、育児相談などを市内5カ所で行っています。 ☎ (55) 1111</p>	<h3>昼間里親</h3> <p>保護者が仕事などで昼間お子さんの保育ができない場合、3歳未満児を対象に家庭的雰囲気のもとで、昼間里親が保護者に代わって、昼間里親の自宅で保育をします。 ☎ 子育て支援課 (56) 4035</p>
<h3>子育て支援医療</h3> <p>入院の場合は0歳から中学3年生まで、通院の場合は0歳から小学校3年生まで、1医療機関、1カ月につき200円で受診できます。 また、小学校4年生から6年生は、1カ月の医療費が3,000円を超える場合、申請により超えた金額の支給を受けることができます。 ☎ 国保医療課 (56) 4039</p>	<h3>一時保育</h3> <p>生後6カ月から小学校就学前の児童を必要な時だけ一時的に保育をします。 ☎ 里の西保育園 (55) 0243 / 清仁保育園 (53) 1300 / しいの木保育園 (54) 7556</p> <h3>休日の一時保育</h3> <p>生後8ヶ月から小学校就学前の児童を休日に清心保育園で一時的に保育します。 ☎ 子育て支援課 (56) 4035</p>	<h3>家庭教育セミナー</h3> <p>乳幼児から中学生の保護者を対象として、年に数回講座を開催しています。対象世代の関係者、保護者を中心とした企画推進委員会にて、しつけや食育、携帯電話についてなど、教育上の悩みや問題について話しあい毎年テーマを決定しています。家庭の教育力の向上を図るための学習活動を推進しています。 ☎ 文化体育振興課 (56) 4047</p>
<h3>幼児教育センター</h3> <p>富野幼稚園の一室を開放し、未就園児とその保護者を対象に、子育て支援のため、幼児教育に関する相談などの事業を行います。 開放日は平日 9:00～14:00 ☎ 富野幼稚園 (52) 1009</p>	<h3>子育て短期支援 (こどもショートステイ)</h3> <p>小学校修了前までの児童で、一時的に子どもがみられなくなった時、児童福祉施設において一定期間お子さんをお預かりします。 ☎ 子育て支援課 (56) 4036</p>	<h3>病後児保育</h3> <p>病気は治りかけているが、保育園や幼稚園などに通園できない状態の児童を仕事などで保育できない場合、京都きづ川病院の施設で児童の保育・看護をします。 ☎ 子育て支援課 (56) 4035</p>
<h3>あそびのひろば</h3> <p>市内すべての保育園・富野幼稚園の園庭を開放して、家庭で育児をされているみなさんに遊びの場を提供し、楽しく遊んだり、子育ての相談に応じたりしています。 ☎ 各保育園・富野幼稚園</p>	<h3>☆なかよし仲間の輪を広げるために ~親子であそぼう~</h3> 	<h3>コミュニティセンター</h3> <p>各コミセンでは、親子で楽しめる多彩な事業を実施するほか、広報紙も発行しています。 ☎ 北部コミセン (55) 1001 / 南部コミセン (55) 1002 / 今池コミセン (56) 0525 / 東部コミセン (55) 7858 / 青谷コミセン (53) 8273 / 寺田コミセン (55) 0010</p>
<h3>総合運動公園 (鴻ノ巣山運動公園)</h3> <p>ローラースライダーや大芝生広場、四季折々の花も楽しめる公園です。プラムイン・アイリスインのレストランもご利用ください。 ☎ (55) 6222</p>	<h3>男女共同参画支援センター 「ぱれっとJOYO」親子ルーム</h3> <p>開放日には親子で利用できます。おもちゃなども用意しています。開放日は原則、日曜日、月曜日、水曜日の9:00～17:00です。 ☎ ぱれっとJOYO (54) 7545</p>	<h3>文化パルク城陽 こども館プレイルーム</h3> <p>0歳児から小学6年生まであそべます。ただし就学前のお子さんには保護者の同伴が必要です。 ☎ (55) 1900</p>
<h3>城陽市民生児童委員協議会</h3> <p>市内10地区では、民生児童委員さんたちが中心となって子育てに係る事業を開催しています。また、3カ月ごとにリーフレットを発行し、情報提供をしています。 ☎ 同事務局 (56) 4044</p>	<h3>図書館</h3> <p>子どもライブラリーとして、本の読み聞かせやおりがみなど楽しい事業を実施しています。また、「おすすめブックリスト100」(赤ちゃん・幼児向け)などの配布や館内での特設展示を通じて、親子で楽しめる本の紹介などを行っています。 ☎ (53) 4000</p>	<h3>サンガタウン城陽</h3> <p>京都サンガF.C.の練習グラウンドなどがあり、プロサッカー選手の迫力あるプレーを身近で見ることができます。 フットサル場は一般の人でも利用できます(要申込)。 ☎ サンガフットサルパーク (58) 0069</p>